



向日市長
岡崎 誠之

健康をまちづくりの柱に

私は、この度の市長選挙におきまして、多くの市民の方々からご支持を頂きまして、再び市長に選ばれる光栄に浴したところでございます。

市民の皆様方から賜りました信頼と期待に応え、「ふるさと向日市」を21世紀に向けて、誰もが住み続けたいと願う健康都市に築くため、公約いたしました諸施策の推進に全力を傾注し取り組んでまいり所存であります。

また、市政運営に当たりましては、市民の幸せを最優先にしたまちづくりに渾身の努力をいたすとともに、京都府並びに近隣市町と協調のもと、明るく開かれた市政運営に努めたく存じております。

さて、21世紀を間近に控えて、我が国の社会経済情勢は大きく変動いたしております。

人や経済、情報の流れなど国際化が進展する中で、国内では、引き続き景気の低迷や雇用不安など当面する課題はもとより、少子・高齢化社会への移行をはじめ、環境保全意識の高まり、地方分権の推進や住民の地域づくりへの参加など、社会構造の変化、住民意識の変化は想像を越える速さで進んでおります。

また、本市におきましては、本格的な少子・高齢化への対応をはじめ、介護保険制度の受け入れ体制や遅れている都市基盤整備の推進、さらには行財政改革の取り組みなど、多くの課題が山積しており、迅速な対応が求められている状況にあります。

このため、私は、人の暮らしにとって大切な「健康」をまちづくりの重要な柱に据え、予防、健康増進など、心と体の健康づくり施策を積極的に推進し、お年寄りや障害をもった方々、勤労者や子供たちなど、市民とともに、『市民みんなの笑顔が輝く健康都市』を築きたく存じております。

さらに、市民の建設的なご意見を市政に反映させるとともに、女性の声をいかした市政の推進など、市民主体のまちづくりを進め、個性的で活力があり心豊かな魅力あるまちを築いていきたいと存じております。

本市財政は、多額の市債の償還など、義務的経費の増大により、財政が硬直化した厳しい状況にあります。

このため、行財政改革の推進に鋭意、取り組み、財政健全化を基本としながらも、市民の健康と福祉施策の充実に努めていきたいと存じておりますので、市民の皆様方のご支援ご協力をお願いいたします。

— 6月定例市議会補正予算案の説明抜粋 —



市民みんなの笑顔

福祉関連予算を

一般会計補正予算 7億5,662万円、一般会計予算総額 1億9,000万円

緑やさしく 安心のまち

1 消防・防災対策事業

- 災害対策事業費 269万円
総合防災訓練の実施 80万円 非常用機材(小型造水機)の配備(森本地区浸水排除協議会)189万円
- 消防団活動費 157万円
消防団員退職報償金
- 消防施設整備費 3,514万円
救助工作車の更新



2 浸水排除事業

- 向日市雨水排水費(下水道会計)2億5,900万円
寺戸川1号・2号雨水幹線築造工事、石田川排水区事業認可調査 一般会計からの繰出金1,400万円

3 生活道路整備事業

- 道路等維持管理費 350万円 交通安全対策工事(1,300万円→1,400万円) 市道路等維持補修工事(2,300万円→2,450万円) 街路樹管理委託(220万円→320万円)
- 道路新設改良費 7,000万円 市道第1014号線側溝改良工事他6箇所
- 私道整備費 150万円 私道整備工事 50万円 私道整備事業補助 100万円

4 河川整備事業 240万円 小規模河川・排水路維持工事(800万円→1,040万円)

5 公園整備・緑化推進事業

- 公園緑地管理整備費 790万円 公園整備工事北ノ口公園トイレ改修(250万円→1,000万円) 公園遊具設置(50万円→90万円)



6 水道事業 512万円 物集女西浄水場 浄水汚泥処理等

人のぬくもりが感じられるまち

1 健康都市づくり推進事業 231万円

- 健康文化のまちづくり市民アイデア募集 23万円
- 健康都市づくりニュースの発行 8万円
- ウォーキングコース案内看板の設置 80万円
- 健康フェアの開催 106万円
- スタンプラリーの実施 4万円
- いきいき健康ウォーク賞(対象者の拡大) 10万円

2 老人福祉事業

- 在宅老人福祉事業費 1,872万円
在宅福祉相談員の設置 222万円 ホームヘルプサービス事業委託(24時間対応へ拡大) 700万円 在宅介護支援センター業務委託 900万円
- 安心介護の窓口啓発事業 50万円
- 老人福祉施設助成事業費 1,036万円 (仮称)社会福祉法人物集女福祉会に対する建設補助
- 介護保険制度施行事業費 260万円
- 介護保険認定事業 555万円
- (仮称)第2老人福祉センター建設事業費 13,120万円
- 福祉会館管理運営事業費 713万円

3 乙訓福祉施設事務組合費 1,056万円

- 介護保険認定事務に係る負担金
- 4 国民健康保険事業(国保会計) 1億688万円
体まるごと健康教室 50万円 介護保険導入に伴うシステム開発料 750万円

5 知的障害者福祉事業

- 知的障害者保護措置費 5万円
- 知的障害者ガイドヘルパー派遣事業助成 5万円
- 債務負担行為
- 知的障害者援護施設(仮称)ひまわり園建設用地取得限度額 1億3,000万円

6 児童福祉事業

- 保育所入所事務費 27万円
- 福祉問題審議会の開催
- 保育所管理運営費 50万円
- 磁器食器の配備
- 子育て支援センター事業費 337万円
- 第5保育所内に子育て支援センターの開設

7 医療・保健予防事業

- 成人病予防対策費 145万円
- 前立線ガン検診の実施

41億6,343万円 4.8%の増 民生費

高齢者・身心障害者・児童の福祉増進、生活保護などに



15億3,622万円 0.1%の増 衛生費

市民の健康・予防、ごみの収集処理などに



19億1,721万円 増減 公債費

長期の借入金である市債の返済にあてられます

20億4,308万円 20.3%の増 教育費

心の教育の推進、児童生徒の教育環境の向上、図書館等の運営に



6月補正後の目的別予算内訳

各目的別予算額の右に示した%は、当初予算額との増減を表したものです。

7億772万円 5.9%の増 消防費

消防業務、救急業務などに



19億424万円 3.9%の増 総務費

交通安全対策・女性政策、市民会館・コミセンの運営費、選挙などに



15億4,428万円 6.9%の増 土木費

道路・公園などの整備管理などに



6億6,746万円 1.3%の増 その他

議会費、商工費、農林水産業費、諸支出金など